

(仮称)

宮前区の

「希望のシナリオ」

実現プロジェクト

お名前：



宮前区

“みやまえ取り組み隊”

現地ツアー⑤



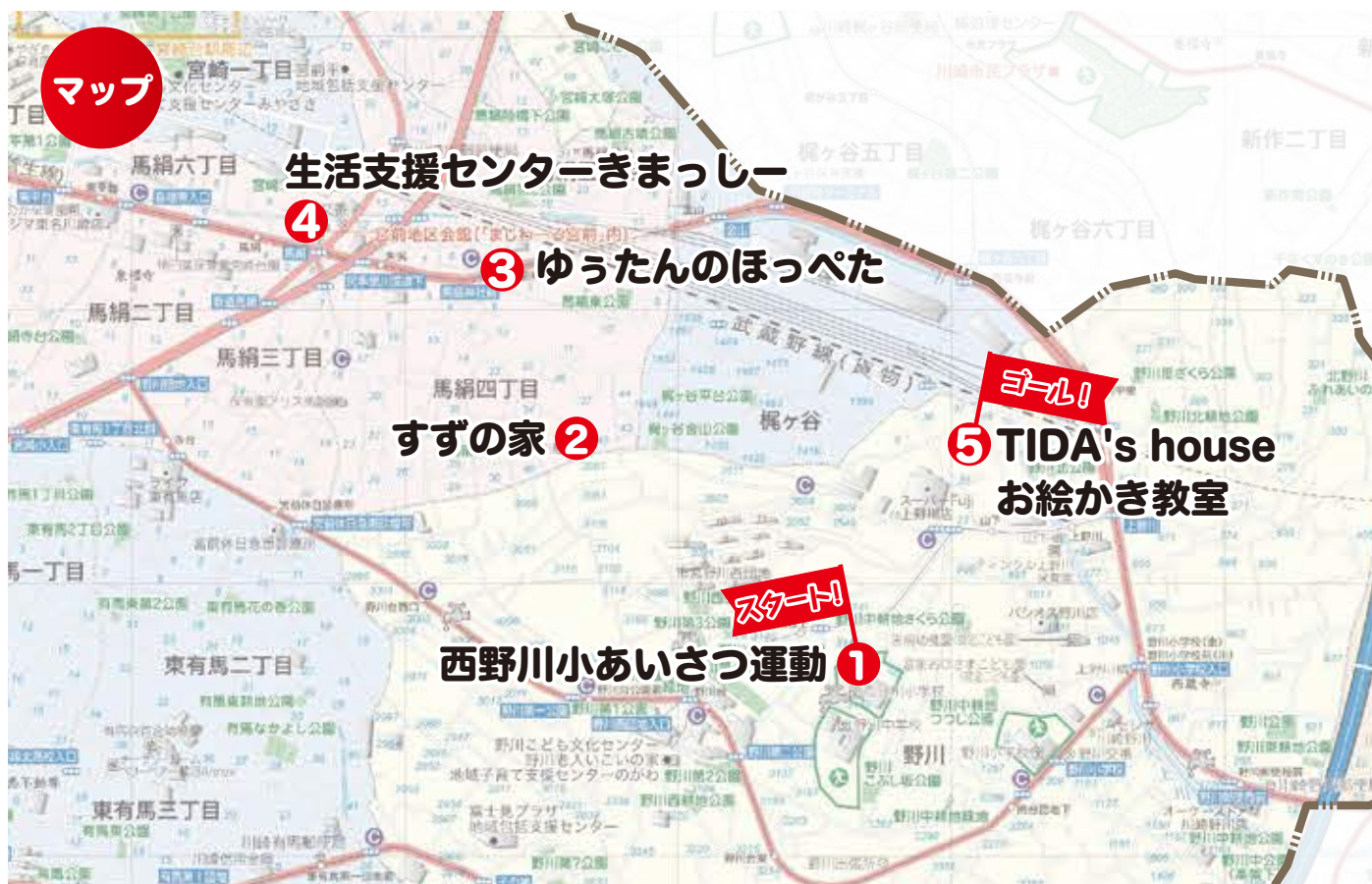
企画：キックオフミーティング5班

2019/10/23(水) 8:00~17:30

目的

- ・区内のいろいろな活動や団体の現場をみんなで訪れよう！
- ・現場の良さや課題をみんなで考えよう！

マップ



主催

宮前区役所まちづくり推進部企画課 | コース担当：山田 将史

プログラムと訪問先の紹介

時間	内容	memo
8:00	集合：西野川小学校 ツアーの目的や注意事項のご説明	(野川 3142-2)
8:05	西野川小あいさつ運動 西野川小学校  第1・第3火曜日の朝8時から小学校の校門付近で行われているあいさつ運動。児童の「地域の人とあいさつをしたい!」という声に応えるかたちで始まり、家庭・学校・地域が連携して10年以上続けられている活動です。 ○西野川小あいさつ運動の見学 ○活動について自治会と校長先生からお話を聞こう ホスト：西野川小あいさつ運動 野川台自治会 櫻井 且久さん	
9:30	西野川小学校 出発	
		徒歩 12分程度・約 1km
10:00	すずの家   高齢者や障害者、その家族をお互いに支え合い、触れあいながら誰にでも優しいネットワークを目指し、地域の特性に合ったボランティア活動を実践しています。 ○すずの家の取組見学・活動紹介 ホスト：すずの会 鈴木 恵子さん  みんなの聞いてみたい!ポイント ▶組織の体制や運営方法を教えてください	(馬絹 4-41-14)
11:30	すずの家 出発	
		徒歩4分程度・約 300m
11:45	ゆうたんのほっぺた  ふくらし粉を使わずこだわりの素材で、ブランド卵の食べ比べや野菜を使ったシフォンなど、あかちゃんでも食べられるやさしいシフォンケーキを心を込めて焼き上げます。 ○施設見学 ○人と人をつなぎ、笑顔の輪を広げる取組みの紹介 ホスト：ゆうたんのほっぺた 新谷 優樹さん  みんなの聞いてみたい!ポイント ▶シフォンケーキを選んだきっかけは?	
12:45	ゆうたんのほっぺた 出発	

時間	内容	memo
	 徒歩8分程度・約600m	 昼食は 途中で適宜 とります
14:00 	<p>生活支援センターきまっしー 宮前地区会館まじわーる宮前 (馬絹6-10-33)</p> <p> 川崎市の要綱に基づいて、障がいのある方やそのご家族が住み慣れたまちで安心して暮らすための相談や支援を行うとともに、障がいのある方の理解を深めていただくための講座や、障がいのある方もない方も楽しめる文化活動などを行っています。</p> <p>○生活支援センターきまっしーの施設見学・取組紹介 ホスト：生活支援センターきまっしー 阿部 千鶴子さん</p> <p> 7/15 みんなの聞いてみたい！ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶地域のどんな課題の解決に向けて、活動をしているの？ ▶ボランティアとしてお手伝いする機会は？ 	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
15:15	馬絹バス停  徒歩2分程度・約100m バス5分【城11 井田病院行】 乗車(15:28)→西福寺前下車(15:33) 徒歩6分程度・約500m	
16:00 	<p>TIDA's house (野川29-1)</p> <p> 築約60年の空き家を自らリノベーションし、オープン。駄菓子屋を併設し、地域の人が自由に集い、お茶を飲んだり、子どもたちが宿題をしたりしている、地域の中の貴重な交流拠点です。</p> <p>ホスト：TIDA's house 小川 淳さん</p> <p>お絵かき教室</p> <p> 毎週水曜日、TIDA's house で行われているプロのイラストレーターによるお絵かき教室。TIDA's house に来ると、先生の描いたひまわり畑の絵がお出迎えしてくれます。</p> <p>ホスト：みやまえスモールビジネスネットワーク 佐藤 貴房さん</p> <p>○TIDA's house への道のり、現在の活動紹介</p> <p> 7/15 みんなの聞いてみたい！ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶活用する場所を選定する中でポイントとなったことは？ ▶DIYで苦勞したこと、楽しかったことは？ 	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
17:30	<p>訪問先で伺ったお話をふり返り、シートに記入しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動のうまくいっていることは？困っていることは？ ○どんな「しかけ」「しくみ」「ノウハウ」があれば、活動の手助けになりそう？ <p>現地解散</p>	

コース⑤ 開催レポート

コース担当
山田 将史



全6コース中、一番の晴天に恵まれました。澄んだ青空のもとで、校門ですぐすがしく朝のあいさつを交わし、陽射しの降り注ぐなか、上着を脱いで野川・馬絹地区を歩きました。



▲まずは校門付近の掃除からスタート



▲小学生の登校を見守る防犯ベストを着た地域の方々



▲最後は、当番の児童からお礼の一礼

■ 8時に西野川小学校の校門に集合し、「**西野川小あいさつ運動**」に参加しました。校門前に地域の人たち、校門の内側に当番の学年の小学生と先生が並び、登校する小学生たちに「おはようございます」と声をかけます。終了後、校長先生やPTA会長さんも加わって、自治会の方から、小学生の「あいさつをしたい」という声で始まったあいさつ運動の歴史や、これまでの苦労、あいさつを繰り返すことの効果などを教えていただき、ツアー参加者と意見交換を行いました。





▲急な坂を登りきった先に
すずの家が見えてきました



■日本の地域包括ケアシステムのモデルであり、海外からの視察も来る「**すずの家**」へ。戸建て住宅を改装した「家」の1階では、認知症などで支援を必要とする野川地域の高齢者の方々がボランティアスタッフとトランプを楽しんでいました。私たちは2階に上がって、この家を運営している方から、自宅で親を介護したいという思いから、地域のお仲間の協力でスタートした小さな取り組みが、やがて地域の高齢者をきめ細やかに見守る先駆的な活動に発展するまでの流れを伺い、困っている人を放っておけないという使命感あふれるお話を伺いました。



すずの会
鈴木 恵子さん





■旬の野菜で季節を感じさせ、農家の思いを伝えるツールとして、こだわりの美味しいシフォンケーキを焼く「**ゆうたんのほっぺた**」。戸建て住宅の1階を改装した工房にお邪魔し、最新鋭の生産設備と豊富なシフォンケーキの種類に驚きました。八百屋さんがあかちゃんでも食べられるシフォンケーキ屋さんを始めるまでの経過、こだわりの卵の裏に隠された循環環境保全型農業への共感や旬の野菜のおいしさなど、シフォンケーキを通じて伝えたいこと、将来、叶えたい夢などについても伺いました。



ゆうたんのほっぺた
新谷 優樹さん



■「**生活支援センターきまっしー**」は、障がいのある方やその家族が住み慣れたまちで安心して暮らすための相談や支援を行う場所。障がいを持つ人へのサポートの仕方を学べる講座や、地域の人と一緒に楽しめるイベント作りなどについてお話を伺ってから、施設見学をしました。創作活動を行う「**あーる工房**」での利用者の楽しそうな様子や、短期入所できる施設「**こころん**」、日中の一時支援を行う「**たのっしも**」などを見せていただきました。



生活支援センター
きまっしー
阿部 千鶴子さん



▲短期入所施設「こころん」

◀利用者が着物の切れ端からつくった手づくりのマット ▶▶▶



■歩いて「**TIDA'S house** (=太陽のおうち)」へ。野川にある築 60 年の空き家を約 1 年かけてリノベーションし、今年 5 月にオープンした場所で、誰もが笑顔になれる居場所を作ろうと、沢山のお仲間を得てオープンするまでのご苦労と喜び、今後の夢などを熱く語っていただきました。

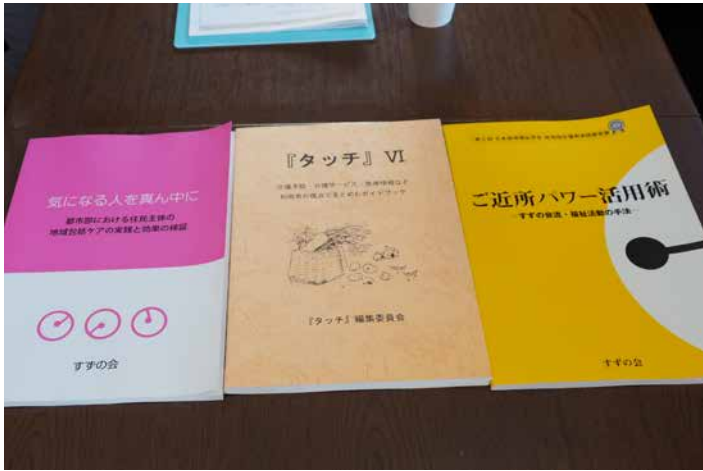


■建物の外壁に太陽とひまわりと虹の壁画を描いたイラストレーターさんが、ここで**お絵かき教室**を開いており、ちょうど、地域の子どもたちが集まっていました。このイラストレーターさんは、第6期区民会議から生まれた「**みやまえスモールビジネスネットワーク**」の設立に関わり、地域のハンドメイドの作家さんなどをつなぐ活動もされています。

ツアー中に
見つけました！



▲市営野川西団地



▲すずの会の手法やノウハウが詰まった書籍



▲野菜の直売所



▲生活支援センターきまっしーに併設された「パン工房 ひよこ」



▲昼食をとったお店の暖簾（のれん）に川崎市のロゴを発見！



▲TIDA' S house 内のレンタルスペースとして借りられる空間